

授業科目	口腔内科学および口腔・顎・顔面インプラント治療学（顎口腔再建外科学）		
区分・単位	講義・演習・実習 9単位	関連分野等	インプラント外来
年次・期別	1年次～2年次	曜日・時限	月曜日～金曜日
教室	口腔外科外来、小手術室、中央手術室、 歯顎口腔機能再建外科学分野研究室	担当者電話番号	086-235-6697
担当教員	【研究科】准教授：高木 慎、助教：植野高章、助教：山近英樹、助教：山田朋弘 【病院】講師：三島克章、講師：水川展吉、		
一般目標	1. 口腔に現れる病変を全身との関連において診る能力を養い、内科的アプローチを実践できる。 2. 口腔・顎・顔面インプラント治療のための術前診断と基礎的な手術手技を実践できる。		
到達目標	1. 粘膜疾患に対して行われる内科的アプローチを実施できる。 2. 歯科治療を行う上で重要な全身疾患と服用薬剤を説明できる。 3. 骨軟骨疾患や自己免疫疾患の1症状として出現する口腔疾患を説明できる。 4. 手術前の骨・軟組織の病態診断と適応と非適応症例の判別できる。 5. 手術法の選択と手術計画を説明できる。 6. 手術を成功に導く最先端の骨のバイオロジーを説明できる。		
講義概要	1. 口腔粘膜疾患（講義） 2. 骨・軟骨系統疾患、および自己免疫疾患と口腔疾患（講義） 3. HIV感染症と口腔症状（講義） 4. 歯科処置時に重要な全身疾患（循環器系、血液、内分泌疾患他）（講義） 5. POSに基づいた患者の診察とPOMR形式に従った診療録作成 6. EBMの実践（講義・実習） 7. 顎顔面機能再建手術を安全に行うための全身状態の評価（講義）。 8. 口腔・顎・顔面インプラント手術のための顎顔面骨の骨量、骨質の評価（講義・実習）。 9. 顎骨への口腔・顎・顔面インプラントの埋入手術法の習得（講義・実習）。 10. 萎縮顎骨への自家骨などを用いた骨増量術の見学とその術前、術後の評価（講義・実習）。 11. 口腔外科手術後の口腔・顎・顔面インプラント術（講義・見学実習）。 12. 骨・軟組織の組織幹細胞移植法を用いた高度先端医療の手術手技（講義・実習）。		
テキスト・参考書等	1. 羽白清；POSのカルテ/POMRの正しい書き方、改訂2版、金芳堂 2. 福井次矢；EBM実践ガイド、医学書院 3. Worthington/Branemarek；Advanced Osseointegration Surgery、クインテッセンス社 4. Branemark/Worthington；Osseointegration and Autogenous Onlay Bone Graft、クインテッセンス社 ただし、これ以外にも専門書や論文等多岐にわたる参考文献があるため、その都度指示する。ただし、必要な文献は自ら検索して読む方が望ましい。		
成績評価基準 成績評価方法	レポートと出席。その内容と、日ごろの治療や討議に対する姿勢などから総合的に判断する。		
研究活動との 関連	講座の研究課題と密接に関連している。		

基礎実習	模型等を用いた基礎実習は、1年次に適宜行う
臨床実習	臨床実習は、最初の10症例まではアシスタント、その後は各自のレベルにあわせながら全てのステップを20症例以上経験する
症例検討会	症例検討会は毎週木曜日に歯科麻酔科、口腔外科（病態系）と合同で行う。
講義日程	<p>講義は、セミナー形式で不定期の木曜日、症例検討会後（午後6時頃）に東病棟11階セミナー室にて行う。現時点の講義予定を以下に示す。変更になる場合には、登録大学院生に事前に通知する。</p> <p>今年度の講義予定</p> <p>即時荷重インプラントについて 白鳥清人先生 インプラント外科を成功させる画像診断 山近英樹 インプラント骨造成の過去から未来 白鳥清人先生 インプラント治療を成功させる院内スタッフ 植野高章 BMP-2を用いた顎骨再生医療 フィオレリーニ教授 GTRを用いたインプラント外科 中島 康先生 上顎骨欠損への再生医療 三島克章 アストライインプラント実習 高木 慎 Strauman インプラント埋入実習 水川展吉 Branemark インプラント埋入実習 松村達志 顎骨欠損への自家骨移植法の基礎 山田朋弘 口腔外科疾患とインプラント 菅原利夫名誉教授</p>
本年度参加が望ましい学会等	<p>第54回（社）日本口腔外科学会総会 日時：平成21年10月9日（金）・10日（土）・11日（日） 札幌 北大口外</p> <p>第13回 日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 日時：平成21年 会場：</p>